



# 一般社団法人プリザーブドフラワー全国協議会 東日本大震災 復興支援活動 報告



プリザーブドフラワー全国協議会

一般社団法人プリザーブドフラワー全国協議会では、この度プリザーブドフラワーを通じてほんのわずかですが心を癒していただくことを目的として被災地の方々に展示出品作品を贈呈させていただきました。

贈呈先は宮城県仙台市内の病院および施設に当協議会を代表して当協議会理事橋爪容子氏(日本フラワー作家協会代表)が同行し、プリザーブドフラワーの作品、およそ合計50点を贈呈させていただきました。

美しさを長く保つことができるプリザーブドフラワーでほんの少しでも元気をお伝えできたのではないかと思います。

## 《贈呈させていただいた展示出展作品》

5月12日~21日開催のプリザーブドフラワーコンテストinアースマターズギャラリー(大地農園様協力)および5月26日~29日開催のらん展inサンシャインシティにて出品いたしましたおよそ50点のプリザーブドフラワーは、それぞれ制作者が震災に対する復興への願いをこめて制作した作品です。

## 《贈呈先》

### ○東北労災病院

病院内受け付けや待合室などにプリザーブドフラワー作品を展示

○特別養護老人ホーム「萩の風」(HPに掲載させていただきました)

○他老人施設に15か所に贈呈

施設内に数点を展示

○東北厚生年金病院

ロビーに特別展示

○仙台YMCA

こちらの生徒さんの中に震災のため結婚式が中止になった方がいると聞き、作品2点を贈呈。この秋にはYMCAのお仲間による手作り結婚式が企画されていて、その際にこのお花をお使いいただきます。

協議会会員の皆様のお気持ちも、おふたりの門出に参加させていただくことになりました。

作品を制作された会員の皆様、ならびに贈呈先の関係各所の皆様本当にありがとうございました！

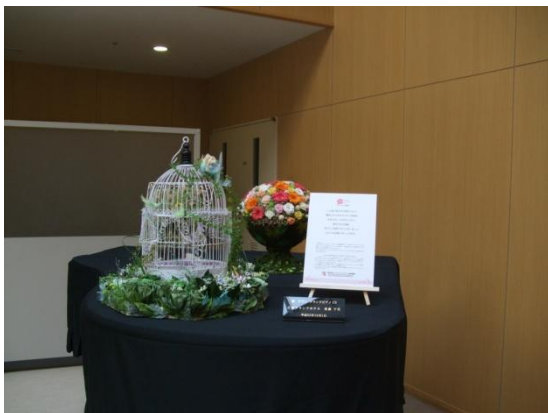
お花で心が癒されますよう心よりお祈り申し上げます。



東北厚生年金病院



東北労災病院 院長・婦長と橋爪氏(左)



東北労災病院 ホール



東北労災病院受付